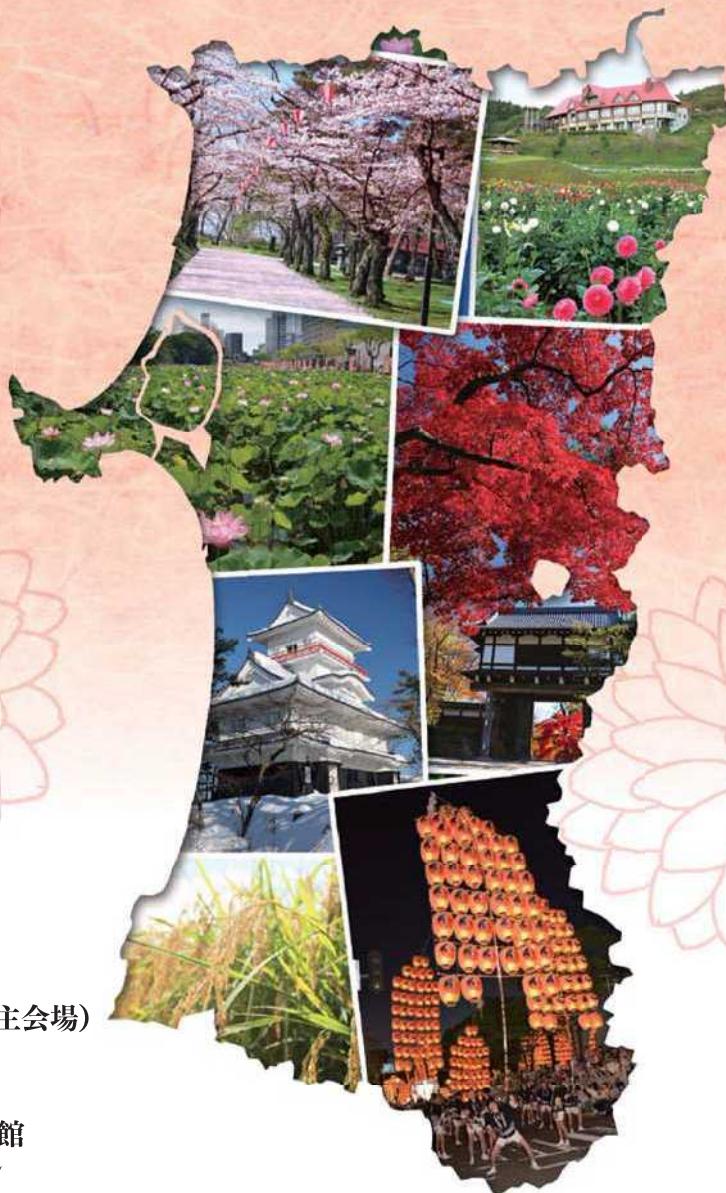


日本女性会議 2016秋田

2016.10.28 fri - 29 sat - 30 sun

みつめて みとめて あなたと私～多様性(ダイバーシティ)とは～



会場

秋田県民会館(主会場)

ジョイナス

アトリオン

秋田市にぎわい交流館

秋田キャッスルホテル



日本女性会議
2016秋田

平成28年
10月28日(金)

- 13:30 開会アトラクション
- 13:45 開会式
- 14:10 基調報告
- 15:00 記念講演
- 17:30 交流会

10月29日(土)

- 9:30 分科会
- 13:00 分科会報告
- 14:15 シンポジウム
- 16:00 閉会式

10月30日(日) | エクスカーション

主催:日本女性会議2016秋田実行委員会、秋田市 共催:秋田県

10月28日(金)

13:30~13:45	開会アトラクション
13:45~14:10	開会式
14:10~14:40	基調報告
15:00~16:30	記念講演
17:30~19:00	交流会

会場：秋田県民会館

開会アトラクション 13:30~13:45(受付 12:00~)

小学生による竿燈演技をお楽しみください。

※毎年8月3日~6日に行われる「秋田竿燈まつり」は国重要無形民俗文化財に指定されており、竿燈全体を稻穂に、連なる提灯を米俵に見立て、額・腰・肩などにのせ、豊作を祈るまつりです。

開会式

13:45~14:10

基調報告

14:10~14:40

男女共同参画に関する最新の状況を報告します。(内閣府男女共同参画局)

記念講演

15:00~16:30

違いこそが個性を作る、自信を作る、魅力を作る



どんな人がきれいですか。取材などで尋ねられると、いつも「生き生きした人です」と答えます。テレビや雑誌で活躍するモデルや女優の髪をセットしたりメイクしたりする仕事を35年以上続け、数え切れない女性の顔に触ってきた立場からの確信です。

生き生きしている人からは、必ず周りを魅了するものが現れます。魅力はひとそれぞれ。違いをみつめて、みとめて、自分を慈しんで。違いこそが個性を作り、自信を作り、魅力を作ります。

講師

藤原 美智子

ラ・ドンナ主宰。ヘア・メイクアップアーティスト／ライフスタイルデザイナー

多くの雑誌や広告撮影へのヘアメイク、執筆、化粧品関連のアドバイザー、講演、TV出演等で幅広く活躍。栄養コンサルタントの資格も持ち、食や健康、装い、暮らし、生き方などライフスタイル全般を提案。近著「美の宿るところ」(幻冬舎)など著書多数。秋田県横手市出身。

会場：秋田キャッスルホテル

交流会

17:30~19:00(受付 16:30~)

地元秋田の郷土料理や美味しいお酒でおもてなしをいたします。アトラクションは、秋田在住で海外でも評価の高い「なまはげ郷神楽」による和太鼓パフォーマンスをご覧いただきます。秋田を五感で堪能しながら、全国からお集まりの皆様と交流の時間をお楽しみください。

10月29日(土)

9:30～11:30 分科会 ※詳細は中面をご覧ください
(受付9:00～)
13:00～14:00 分科会報告
14:15～15:45 シンポジウム
16:00～16:30 閉会式

会場：秋田県民会館

分科会報告

13:00～14:00

各分科会の企画実施者が分科会で話し合われたことを報告します。

シンポジウム

14:15～15:45

秋田発「ケアリング(気遣いあう)」社会をめざして ～生活の場から「多様性」を考えよう～

全国の中でも人口減少、高齢化が進んでいる秋田から、幸せで豊かな社会を築いていくためには、多様性を尊重し、気遣いあう社会を作っていくことが大切であることを、身近な取り組みなどを交えて発信していきます。



コーディネーター
中村 順子

日本女性会議2016秋田実行委員長
(秋田大学大学院医学系研究科教授)

世田谷区衛生部(訪問看護師)、日本訪問看護振興財団立おもて参道ケアプランセンター所長から、実践経験を看護教育、研究に生かすことを目指し、2011年青森県立保健大学大学院博士後期課程を修了。その後、日本赤十字秋田看護大学・同大学院を経て、現在は秋田大学大学院医学系研究科にて後進の指導にあたっている。



シンポジスト
秋山 正子

ケアース白十字訪問看護ステーション
統括所長

2010年3月「プロフェッショナル－仕事の流儀」(NHK総合テレビ)で訪問看護師として取り上げられる。2011年高齢化の進む団地に「暮らしの保健室」を開設。がん患者と家族のための新しい相談の形「maggie's tokyo」を東京に今年10月にオープン。住民の健康や介護に関する相談に応じ、地域医療連携に関わっている。秋田市出身。



シンポジスト
菊池 まゆみ

秋田県藤里町社会福祉協議会会长

社会福祉士。精神保健福祉士。1990年から、秋田県藤里町社会福祉協議会に勤務。2002年事務局長を経て2015年会長に就任。若者のひきこもり支援などに積極的に取り組み、その実践は、テレビ番組で特集が組まれるほか『藤里方式』が止まらない(萌書房)の著書などで全国に知られている。



シンポジスト
安藤 大輔

株式会社安藤醸造代表取締役社長

秋田県仙北市角館で嘉永6年(1853年)から続く味噌・醤油の醸造元。安藤醸造の社長。秋田の自然の恵みを生かした商品開発や若い力を活用した従来の発想にとらわれない経営を行っている。また、角館町観光協会の会長として、地域の魅力を全国に発信するため、常に新しい試みに挑戦している。

閉会式

16:00～16:30

10月29日(土)

分科会 9:30~11:30(受付 9:00~)

1
分科会

人 権

女性たちの今。そして未来をつくる。 女性参政権から70年 雇用機会均等法から30年

[内容] 男女がともに社会を支えているにも関わらず、意思決定の場には女性が極端に少なく、性別役割分業意識もなかなか変わらない状況です。個人が尊重され、弱者になっても尊厳をもって生き続けられる社会とはどのような社会なのか、だれもが自分らしく暮らしていける社会をどのように築いていくのか、20代から40代の皆さんのが現場の声を交えながら未来と一緒に考えます。

[出演者]

講演 & 対談

講師	上野 千鶴子	NPO法人ウイメンズアクションネットワーク理事長
対談者	20代から40代の秋田市在住の皆さん	

[会場] 秋田県民会館 大ホール **[定員]** 600人**5**
分科会

地域づくり

“地域消滅”トップランナー秋田の 「今」と「これから」 ～そもそも男女共同参画って何?～

[内容] 少子高齢社会が大きな問題となっている昨今、秋田は全国一の人口減少率を抱え、全国的に解決困難な未来像の先端を走っています。この課題の解決のためには女性の社会参画の定着、男女共同参画社会の実現に向けた地域づくりが重要となります。現状はどうでしょうか?秋田の状況を分析し、そこから見えてきた課題と解決策について話し合います。

[出演者]

パネルディスカッション

コーディネーター	佐々木 尚毅	群馬県立女子大学文学部教授
パネリスト	能登 裕子	秋田県能代市上町自治会会长
パネリスト	西宮 三春	秋田県仙北市消防団班長

[会場] 秋田キャッスルホテル 矢留の間2 **[定員]** 120人**9**
分科会

貧 困

すべての子どもが希望を持ちながら 大人になれるように ～ひとり親家庭から見えてきた貧困～

[内容] 子どもの貧困率は16.3%、つまり6人に一人の子どもは貧困状態にあります。なかでも、ひとり親世帯の半数以上の世帯が貧困に直面しています。貧困は経済的貧困として捉えられがちですが、関係性の貧困や知識の貧困も要因として複雑に絡み合っています。多様な支援のあり方から、貧困の連鎖を断ちきり、だれでも希望を持って生きていくために、今「私」に出来ることは何か考えます。

[出演者]

シンポジウム

講師・コーディネーター	岩田 美香	法政大学現代福祉学部教授
シンポジスト	松本 和子	NPO法人女性ネットSaya-Saya代表
シンポジスト	佐々木 ケイ子	秋田婦人ホーム施設長
シンポジスト	田中 博子	NPO法人あきた子どもネット理事

[会場] 秋田市にぎわい交流館 研修室1・2 **[定員]** 90人**2**
分科会

女性の活躍

女性の活躍を進めるために 必要なこと、困難なこと

～自分も相手も大切にするアサーティブなコミュニケーション～

[内容] 女性の社会参加は増えていますが、家庭や職場、地域でも人間関係に傷つき振り回されることもしばしば。このような中で自分も相手も大切にするアサーティブなコミュニケーションを身につけることは女性の活躍を推進していくヒントなのでは?様々な年代、職種の方々のインタビューや寸劇をもとに議論を深めます。

[出演者]

対談

対談者	小柳 茂子	相模女子大学人間社会学部教授
対談者	米山 奈奈子	秋田大学大学院医学系研究科教授
パフォーマー	渡部 錠也	シンガーソングライター
パフォーマー	いせき あい	イラストレーター

[会場] 秋田市にぎわい交流館 多目的ホール **[定員]** 250人**6**
分科会

地域づくり

地域の魅力を発見、発信

[内容] 過疎化が進む町で朝市の改革や特産品を見いだしして全国に発信している女性など、地域資源を活用した地域づくりを報告し、地域の魅力をいかにアピールしていくか成功例のみならず悩みや課題も含めて話し合います。

[出演者]

パネルディスカッション

コーディネーター	藤田 ゆうみん	ラジオパーソナリティ、歌手
パネリスト	丑田 香澄	秋田県五城目町地域おこし協力隊
パネリスト	栗山 奈津子	(株)あきた森の宅配便 代表取締役社長
パネリスト	佐藤 恒平	地域振興サポート会社 まよひが企画代表
パネリスト	武田 昌大	(株)kedama代表取締役社長

[会場] アトリオン 多目的ホール **[定員]** 150人**10**
分科会

国際社会

違いを超えて、 生き方を選択できる地域づくり ～多様性を認めた先にあるもの～

[内容] 社会のグローバル化に伴い、地方においても全ての人が違いを超えて一人ひとりを認めあう地域づくりが大切です。複数の文化と言葉を持つ人たちとともに、地域の一員として生活の場を持つことや、能力を発揮できる環境づくりなどについて、多面的な視野を持って話し合います。

[内容]

シンポジウム

コーディネーター	野山 広	国立国語研究所日本語教育研究領域准教授
シンポジスト	北川 裕子	のしろ日本語学習会会長
シンポジスト	佐々木 久美子	NPO法人メリーゴーランド理事長
シンポジスト	成田 雅与	(株)LIXILダイバーシティ推進室室長

[会場] ジョイナス 大研修室 **[定員]** 150人

会場:秋田県民会館、ジョイナス、アトリオン、秋田市にぎわい交流館、秋田キャッスルホテル

女性の活躍

農業の活性化は女性の「農力」から ～6次産業化×情報発信～

[内容] 農業の6次産業化が進み、生産、加工、流通・販売、交流など女性の活動が多面的に展開されています。こうしたビジネスとしての農業の形は女性自身の自己実現にとどまらず、男性を中心に考えられてきた農業のあり方にも影響を与えており、女性の活躍への期待が高まってきています。女性が農業を職業の選択肢の一つとして考え、活躍できる環境づくりのための課題と展望について話し合います。

[出演者]

パネルディスカッション

コーディネーター	帽本 歩美	国際教養大学基盤教育助教 農学博士
パネリスト	石垣 一子	陽気な母さんの店(株)代表取締役
パネリスト	泉 牧子	JA全農あきた営農支援部営農支援課参与
パネリスト	藤村 ゆき	健康米 味楽農場 生産者
パネリスト	麓 幸子	日経BP社 執行役員

[会場]秋田キヤツスルホテル 矢留の間1 [定員]120人

7 子育て

「できるって何?」

～多様性に対応する秋田の子育て～

[内容] 秋田の小・中学生は、全国学力テストでトップクラスの成績ですが、「できる」というのは、テストで優秀な成績を収めたことをいうのでしょうか? 子ども達が自分らしく成長していくよう多様性を育む子育てについて、豊かな自然に囲まれた教育環境と食の視点から、家庭や学校、行政の役割と支援のあり方を考えます。

[出演者]

事例発表 & 対談

対談者	阿部 英子	元秋田市立旭北小学校校長
対談者	石山 宏央	臨床心理士
対談者	竹内 治子	秋田県五城目町在住(4児の母)

[会場]アトリオン 展示室 [定員]150人

会場までのアクセス

ワーク・ライフ・バランス

イクボスで企業が変わる・社会が変わる!
～少子化・女性活躍時代におけるイクボス式マネジメントのすすめ～

[内容] 昨今、男女共同参画社会を目指す手法の一つとして、男性の育児参加「イフメン」が定着してきていますが、男性の長時間労働や女性のパートタイム勤務などを背景として、働き方の多様性を広げるには様々な困難があります。このような状況を改善するため、男女がともに働きやすい環境づくりについて、部下の仕事と生活の両立を考え、そのキャリアと人生を応援する経営者や管理職「イフボス」に注目し、企業の事例を通じて議論を深めます。

[出演者]

シンポジウム

ファシリテーター	安藤 哲也	NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事
シンポジスト	川島 高之	NPO法人コヂカラ・ニッポン代表
シンポジスト	佐藤 千穂子	(株)北都銀行人事部女性活躍推進室室長
シンポジスト	山岡 薫	クローバーデンタル院長

[会場]ジョイナス 小ホール [定員]150人

高齢社会

上に生きる喜びをはぐくま。高齢社会

[内容] 全国一の高齢化率という課題を抱えている秋田は、日本の将来像を映し出しています。高齢社会の進展とともに、高齢者の単身世帯があたり前の時代となります。孤独感や病気などの深刻な問題に対して、性や年齢、家族形態を超えて、暮らしやすい社会に向けた取組みを皆さんと一緒に考えます。

[出演者]

シンポジウム

コーティネーター	後藤 純	東京大学高齢社会総合研究機構特任講師
シンポジスト	佐藤 久男	NPO法人蜘蛛の糸理事長
シンポジスト	池田 早紀子	(株)秋田銀行経営企画部
シンポジスト	齊藤 恵美子	秋田市福祉保健部長寿福祉課 エイジフレンドリーシティー担当課長

[会場] 秋田市にぎわい交流館 展示ホール [定員] 250人



10月30日(日)

※10月28日(金)・10月29日(土)～30日(日)のコースもあります

エクスカーション

エクスカーションについて

- 旅行代金はお一人様あたりの代金(税込)です。
- 大会用エクスカーションは東武トップツアーズ(株)秋田支店が企画・実施する募集型企画旅行(全コース添乗員同行)です。
参加申込書裏面に詳しい旅行条件を記載しておりますので、事前にご確認のうえ、お申込ください。

- お申込は申込受付順とし、満員になり次第、締切とさせていただきます。
- 申込人員が最少催行人員に満たない場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日前までに旅行中止のご通知をいたします。
- 見学ルートの順番は入れ替わる可能性がございます。

1 【秋田市内半日ツアー】 地元ガイドさんとめぐる 秋田の祭りと歴史とアートにふれる旅

秋田藩20万石・佐竹氏の居城、久保田城跡の千秋公園を眺め、竿燈祭りなどの展示・体験をする民俗芸能伝承館と、隣接の秋田市指定有形文化財である旧金子家の見学。秋田県立美術館ではパリで活躍した洋画家・藤田嗣治の壮大な壁画「秋田の行事」などの作品をご覧いただけます。

[日 程] 10月28日(金)

[旅行代金] お一人様 2,000円

[募集人員] 40名(最少催行人員15名)
[食 事] 昼食なし
[所要時間] 約3時間

秋田県立美術館……千秋公園(御隅櫓)……民俗芸能伝承館(竿燈
9:00発
体验)……旧金子家住宅……赤れんが郷土館……秋田県立美術館
12:00頃



午前
コース 徒歩

3 【日帰りツアー】 みちのく小京都・角館の武家 屋敷と劇団わらび座ミュージカル鑑賞

本県初の女性代議士である和崎ハル氏を題材とし全国へ誇る劇団わらび座がミュージカル化した「ハルらんらん♪ー和崎ハルでござります」の鑑賞。昼食は隣接の田沢湖ビアレストランでフレッシュな田沢湖ビールとミニフレンチのコース。みちのくの小京都『角館』では、武家屋敷、桧木内川の清流、古木などの美しい風景や賀物をお楽しみください。

[日 程] 10月30日(日)

[旅行代金] お一人様 9,000円

[募集人員] 40名(最少催行人員25名)
[食 事] 昼食あり
[所要時間] 6.5~7.5時間

JR秋田駅東口——わらび座(ミュージカル) …田沢湖ビール(昼食三
8:30発 10:15開演 ※公演「ハルらんらん」
ニフレンチ) =角館・武家屋敷=JR角館駅=秋田空港
16:00頃 17:00頃



1日
コース 貸切バス

2 【日帰りツアー】 地域文化にふれる大人の社会見学 横手・湯沢日帰りツアー

古くから産業・交通・物流の要として栄えた増田町の『蔵しつくロード』を散策。昼食は名物稻庭うどんをご堪能下さい。昔ながらの、機械を一切使わず清潔な工場から生み出される、一子相伝の製造秘法もご覧いただけます。また、約800年の歴史がある伝統的工芸品『川連漆器』は、古くから暮らしの必需品として人気があります。

[日 程] 10月30日(日)

[旅行代金] お一人様 7,000円

[募集人員] 40名(最少催行人員25名)
[食 事] 昼食あり
[所要時間] 6.5~7.5時間

JR秋田駅東口——横手(増田蔵しつくロード)——湯沢(昼食～稲庭
8:30発 ※現地ガイドさんと散策
うどん工場見学～川連漆器伝統工芸館)=JR大曲駅=秋田空港
15:00頃 16:00頃



1日
コース 貸切バス

4 【日帰りツアー】 男鹿の伝統芸能『ナマハゲ』と 豪快!美味/海の幸堪能

ナマハゲ伝説の資料が展示の「なまはげ館」見学と「伝承館」でのナマハゲの実演体験。昼食は、杉製のオケに、男鹿産のタイやソイ、海藻などを入れ真っ赤に焼けた石を放り込む郷土料理の『石焼料理』。寒風山山頂からは八郎潟干拓地や日本海さらに鳥海の秀麗を望み、北磯海岸線までが望めます。道の駅大潟の地元農産加工品などの賀物をお楽しみください。

[日 程] 10月30日(日)

[旅行代金] お一人様 8,000円

[募集人員] 40名(最少催行人員25名)
[食 事] 昼食あり
[所要時間] 7.5~8.5時間

JR秋田駅東口——男鹿・真山神社(なまはげ館～伝承館での体験)——(昼食 男鹿の石
8:30発
焼き料理)=寒風山展望台=道の駅大潟・干拓博物館=JR秋田駅=秋田空港
16:00頃 17:00頃



1日
コース 貸切バス

5 【1泊2日ツアー】 美肌・デトックス効果で人気の田沢湖高原温泉に泊まり、 みちのく小京都・角館や神秘の田沢湖を感じる1泊2日

秋田県田沢湖高原温泉にご宿泊いただき、名湯・乳頭温泉を源泉掛け流してお楽しみいただけます。また東北最大級の広さを誇る檜酵素風呂は美肌・デトックス効果に優れ、特に女性のお客様に人気を博しております。2日目は、名所の角館・田沢湖の観光コースと「ハルらんらん♪ー和崎ハルでござります」の鑑賞コースをお選びいただけます。

[日 程]

10月29日(土)～30日(日)

[旅行代金]

5-① お一人様 25,000円

5-② お一人様 28,000円

[募集人員] 40名(最少催行人員25名)
[食 事] 夕食1回・朝食1回・昼食1回
[所要時間] 1泊2日



2日
コース 貸切バス

[10/29] 県民会館——田沢湖高原温泉(宿泊)
16:40発 18:20

[10/30]

5-①

ホテル——田沢湖(金色のたつこ像)——山のはちみつ屋——
8:30
抱返り渓谷——角館(昼食バイキング)……武家屋敷散策——
※地元野菜の健康メニュー
JR角館駅——秋田空港
15:20 16:10

5-②

ホテル——わらび座(ミュージカル)——田沢湖ビール(昼食ミニフレンチ)
8:30 10:15開演 ※公演「ハルらんらん」
——角館(武家屋敷散策)——JR角館駅——秋田空港
15:20 16:10

※宿泊は田沢湖高原温泉プラザホテル山麓荘
※コースは申込時に選択いただけます

宿泊・お弁当の申込について

宿泊について

旅行代金は「1泊朝食付・税サービス料込み」のお一人様あたりの料金です。

「参加申込書」の宿泊欄にご希望ホテルの下記「申込番号」を記入してお申し込みください。

※最少催行人数：1名（添乗員は同行いたしません）

ホテルまでのアクセス



No.	施設名	申込番号	10/27(木)	10/28(金)	10/29(土)	アクセス
			1泊朝食料金	1泊朝食料金	1泊朝食料金	
①	秋田キャッスルホテル	1-S 1-T	シングル 9,800円 ツイン 8,800円	シングル 9,800円 ツイン 8,800円	シングル 9,800円 ツイン 8,800円	秋田駅より徒歩7分
②	ホテルメトロポリタン秋田	2-S 2-T	シングル 10,300円 ツイン 9,500円	シングル 10,300円 ツイン 9,500円	シングル 10,300円 ツイン 9,500円	秋田駅西口直結
③	秋田ビューホテル	3-S	シングル 9,500円	シングル 9,500円	シングル 9,500円	秋田駅より徒歩3分
④	リッヂモンドホテル秋田駅前	4-S	シングル 9,000円	シングル 9,000円	シングル 9,000円	秋田駅より徒歩4分
⑤	ドーミーイン秋田	5-S	シングル 9,000円	シングル 9,000円	シングル 9,000円	秋田駅より徒歩5分
⑥	ホテルα-1	6-S	シングル 7,500円	シングル 7,500円	シングル 7,500円	秋田駅より徒歩2分
⑦	コンフォートホテル秋田	7-S	シングル 8,500円	シングル 8,500円	シングル 8,500円	秋田駅より徒歩3分
⑧	ルートイングランティア秋田	8-S 8-T	シングル 8,300円 ツイン 8,000円	シングル 8,300円 ツイン 8,000円	シングル 8,300円 ツイン 8,000円	秋田駅より徒歩18分 タクシー約7分
⑨	アパホテル秋田千秋公園	9-S	シングル 6,700円	シングル 6,700円	シングル 6,700円	秋田駅より徒歩15分 タクシー約5分
⑩	イーホテル秋田	10-S	シングル 7,500円	シングル 7,500円	シングル 7,300円	秋田駅より徒歩15分 タクシー約5分
⑪	アルバートホテル秋田	11-S	シングル 9,400円	シングル 9,400円	シングル 9,400円	秋田駅より徒歩20分 タクシー約7分
⑫	ダイワロイネットホテル秋田	12-S 12-T	シングル 8,500円 ツイン 8,000円	シングル 8,500円 ツイン 8,000円	シングル 8,500円 ツイン 8,000円	秋田駅より徒歩15分 タクシー約5分
⑬	ホテルパールシティ秋田大町	13-S 13-T	シングル 6,500円 ツイン 6,500円	シングル 6,500円 ツイン 6,500円	シングル 6,500円 ツイン 6,500円	秋田駅より徒歩20分 タクシー約7分
⑭	ホテルパールシティ秋田川反	14-S 14-T	シングル 7,300円 ツイン 7,300円	シングル 7,300円 ツイン 7,300円	シングル 7,300円 ツイン 7,300円	秋田駅より徒歩18分 タクシー約6分
⑮	ホテルパールシティ秋田竿燈大通り	15-S 15-T	シングル 6,800円 ツイン 6,300円	シングル 6,800円 ツイン 6,300円	シングル 6,800円 ツイン 6,300円	秋田駅より徒歩15分 タクシー約7分
⑯	ホテルアルファイン秋田	16-S 16-T	シングル 7,600円 ツイン 7,300円	シングル 7,600円 ツイン 7,300円	シングル 7,600円 ツイン 7,300円	秋田駅より徒歩25分 タクシー約8分
⑰	秋田パークホテル	17-S 17-T	シングル 6,700円 ツイン 6,200円	シングル 6,700円 ツイン 6,200円	シングル 6,700円 ツイン 6,200円	秋田駅より タクシー約10分
⑱	東横イン秋田駅東口	18-S	シングル 6,700円	シングル 6,700円	シングル 6,700円	秋田駅東口直結

昼食弁当について

10月28日(金)・10月29日(土)の昼食弁当(1,000円／お茶付・税込)の申込を承ります。

「参加申込書」の昼食弁当欄に「○」を記入してお申し込みください。

※事前の予約のみの受付となっております。当日の販売はございませんので、予めご了承ください。

日本女性会議 2016秋田

大会報告書

講演やシンポジウム、分科会等の内容を記録した大会報告書を販売します。なお、発送は平成29年2月～3月を予定しています。(1,000円／送料・税込)

参加費

- 大会のみ参加 お一人様 **3,500円**
- 大会と交流会参加 お一人様 **8,500円**

参加申込手順

参加申込期間(この期間にお申し込みください。)
6月15日(水)～8月31日(水)

▼
9月16日(金)までに
申込受付確認書をお送りします。

▼
9月30日(金)までに
参加費等をお振り込みください。

▼
10月14日(金)までに
参加証等をお送りします。

申込手続き

●郵送またはFAXによる申込

別紙「参加申込書」に必要事項をご記入いただき、下記申込先へ郵送またはFAXにてお申し込みください。

※参加申込書は「日本女性会議2016秋田」のホームページからもダウンロードできます。

※申込書のコピーをお手元に残しておいてください。変更・取消の際に必要になります。

●インターネットによる申込

「日本女性会議2016秋田」のホームページの参加申込をクリックし、申込フォームよりお申し込みください。

※8月31日(水)まではホームページ上で変更可能です。

**郵送・FAX・インターネット申込締切日
2016年8月31日(水)**

〈領収書について〉

領収書が必要な場合は、参加申込時に宛名、日付、金額内訳等必要事項をFAX等でお知らせください。

【取消料一覧】

宿泊	旅行開始日の前日から起算して8日目 無料	旅行開始日の前日から起算して7～2日目 旅行代金の20%	旅行開始日の前日から起算して1日目 旅行代金の30%	当日 旅行代金の50%	旅行開始後または無連絡不参加 旅行代金の100%
エクスカーション (観光)	21日まで 無料	20～8日目 20%	7～2日目 30%	1日目 40%	当日の観光開始前 50%
大会・交流会 参加費		10月7日(金)以降 全額返金できません	弁当	10月26日(水)まで 無料	10月27日(木)以降 全額返金できません

※ご宿泊当日17時までに当支店または宿泊施設に取消連絡のない場合は、無連絡不参加として取り扱い、100%の取消料を申し受けます。

※大会参加者の宿泊・エクスカーションは東武トップツアーズ(株)秋田支店が企画・実施する募集型企画旅行です。弁当申込は旅行約款には該当しません。

※大会・交流会参加費は大会事務局に代わり東武トップツアーズ(株)が代行収受するものです。

参加手続きおよび各種申込についてのお問い合わせ・申込先

東武トップツアーズ(株)秋田支店 「日本女性会議2016秋田」係

TEL:018-866-0109 FAX:018-866-0177

E-mail:akita2@tobutoptours.co.jp

■営業時間 [月曜～金曜]9:30～17:40 [土曜]9:30～12:20 [日曜・祝日]休業

【総合旅行業務取扱管理者】近藤 秀道 【担当者】高谷(たかや)、田口(たぐち)

〈旅行企画・実施〉

東武トップツアーズ株式会社秋田支店

観光庁長官登録旅行業第38号

JATA正会員 ポンド保証会員

〒010-0951

秋田市山王2-1-40田口ビル1階

ACCESS

空港	羽田空港から65分、大阪国際空港から85分 中部国際空港から85分、新千歳空港から55分→秋田空港→リムジンバス35分→秋田駅
鉄道	東京から秋田新幹線で最短3時間37分→秋田駅
海路	新潟→秋田←苫小牧
高速道路	東京から東北自動車道約5時間→北上JCT→秋田自動車道約90分→秋田中央IC→秋田
高速バス	新宿→約8時間30分→秋田 仙台→約3時間35分→秋田

[お問い合わせ]

日本女性会議2016秋田実行委員会事務局

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号(秋田市男女共生・女性会議推進室)

TEL 018-888-5650 FAX 018-888-5651

E-mail jwc2016akita@city.akita.akita.jp

HP 日本女性会議2016秋田 で検索

